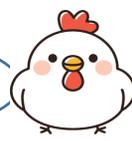


# 家畜衛生だより



令和2年度第15号（鶏） 令和2年11月発行

南部家畜防疫協議会  
（公社）千葉県畜産協会  
千葉県南部家畜保健衛生所  
〒296-0033 鴨川市八色52  
電話 04(7092)2304  
FAX 04(7092)1434

## 香川県の肉用種鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ発生（国内3例目）

### 1. 農場の概要

所在地：香川県三豊市  
飼養状況：肉用種鶏（約1万1千羽）



### 2. 経緯

- ・11/10（火）農場管理者から西部家保へ「死亡羽数の増加」の連絡
- ・立入検査を行い、簡易検査で13羽中9羽（死亡鶏11羽中9羽、生存鶏2羽中0羽）の陽性を確認
- ・11/11（水）当該鶏について遺伝子検査の結果、H5亜型であり、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認

※3例目発生農場は11/5に高病原性鳥インフルエンザが発生した農場（本年国内1例目）から半径3km以内に位置しています。  
国内1例目発生農場の周辺にある空農場以外の全ての農場は11/6～11/8に立ち入り、遺伝子検査及び抗体検査を実施しており、当該農場の飼養鶏も陰性が確認されています。

### 国内3例目発生農場の主な防疫措置

- ・当該農場の飼養家さんの**殺処分**及び**埋却**（11/11 7:00に殺処分を開始しています）
- ・農場から半径3km以内の区域について**移動制限区域**の設定
- ・半径3kmから10km以内の区域について**搬出制限区域**の設定
- ・移動制限区域内の農場について、速やかに**発生状況確認検査**を実施
- ・感染拡大防止のため、発生農場周辺の消毒を強化し、主要道路に**消毒ポイント**を設置

### ○1例目・2例目発生農場の防疫措置状況（11/10現在）

1例目発生農場（三豊市）	2例目発生農場（東かがわ市）
11/5 11:15 殺処分開始	11/8 11:30 殺処分開始
11/7 12:00 埋却開始（発生農場隣接地）	11/9 5:50 殺処分終了（速報値46,259羽）
11/8 23:34 殺処分終了（速報値317,201羽）	11/10 8:00 埋却開始（発生農場隣接地）

# 2例目発生農場（東かがわ市） 疫学調査チームの現地調査概要

以下は、国から派遣された「疫学調査チーム」が11/8に実施した2例目発生農場（東かがわ市）における現地調査での確認事項抜粋です。

## ●農場の周辺環境

- ・農場敷地の周囲に複数のため池があり、水鳥を確認。

## ●通報までの経緯

- ・11/5に、これまでに経験がないような肉冠の赤色化を伴う12羽の死亡あり。隣接のケージで11/6に3羽死亡、11/7に19羽死亡があったことから家保に通報。
- ・異常があったケージは、通常の飼養管理での作業者の出入口とは反対にあたり、4日ごとに行う鶏糞搬出作業の出入口や除糞ベルトの出口に近かった。

## ●管理人及び従業員

- ・従業員は農場専用の長靴と手袋を使用し、鶏舎に入る際には踏み込み消毒を実施していたが、長靴や手袋は交換していなかった。

## ●農場の飼養衛生管理

- ・鶏舎から排出された鶏糞の処理施設には防鳥ネットは設置されていなかった。
- ・車両が当該農場に出入りする際、未舗装路に設定された石灰帯により消毒。近隣で鳥インフルエンザが発生した場合には、動力噴霧器による消毒を行うが、今年はまだ設置していなかった。

## ●野鳥・野生動物対策

- ・集卵ベルトが鶏舎から外へ出る開口部を覆う金網に隙間あり。
- ・最初に異常が認められたケージは除糞ベルトが外へ出る開口部に近い位置にあるが、管理人によるとこの開口部からも小動物の侵入が可能とのこと。
- ・換気扇には停止する際に閉まる遮蔽板があるが、異常が認められたケージ付近の数枚は閉まらない状態であった。
- ・発生鶏舎内にネズミのものと思われる小動物の糞を確認。

## 上記の現地調査概要を参考に、自農場の衛生管理見直しを！

### ・農場に入る車両の消毒は？

消石灰は十分にタイヤに付着させること

消毒後に公道を通る等、消毒前後の車両が交差する可能性はありませんか？

### ・鶏舎に入る時の衣服・長靴交換は？

衛生管理区域内でも、「敷地内から鶏舎への」ウイルス持込み防止が重要

鶏舎専用の衣服・長靴の使用を徹底する（未消毒の農場敷地を歩いた長靴のまま、消毒槽への「一瞬の」踏み込みで鶏舎に入る！は× 鶏舎ごとの長靴交換を！！）

### ・野生動物が侵入する隙間は？

集卵ベルト、除糞ベルトが鶏舎外へ出る開口部に隙間はありませんか？

死亡率の急激な上昇（通常の2倍以上）や鳥インフルエンザを疑うような症状等、自農場の鶏に何か異常を感じたら、直ちに管轄の家畜保健衛生所までご連絡ください！

南部家畜保健衛生所 TEL 04-7092-2304 FAX 04-7092-1434

※休日、夜間は転送されますので必ず5回以上のコールをお願いします。